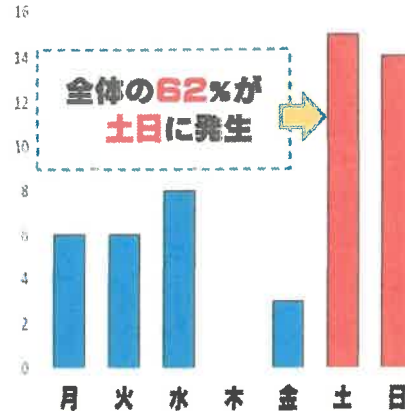
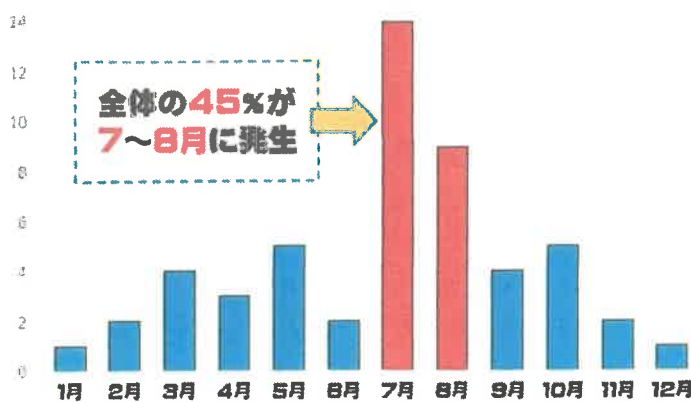


子どもの水難事故を防ごう！

子どもの事故は**7～8月、土日**に多発！



小学生・中学生・高校生の水難事故データ（県民のみ、月別、曜日別、H23～R2）

子どもの水難事故の特徴

小学校低学年

○ ビーチ・プールで、保護者や監視者が目を離したときに発生

- ・ 家族とビーチに訪れ、子供たちだけで波打ち際で水遊びをしていたところ溺れる。
- ・ 家族とプールに訪れ、保護者が目を離している間に、水深の深いプールに移動して溺れる。

小学校高学年～高校生

○ 保護者なし（子どものみ）で海や川に行っても発生

- ・ 兄弟、いとこと遊泳中、岩場から海に飛び込んで深みにはまって溺れる。
- ・ 友人と遊泳中、高波にさらわれ沖に流され、自力で泳いで戻る際に足がつって溺れかける。
- ・ 魚釣りのため、友人と浅瀬を渡っていたところ、潮流に流されて沖のリーフに取り残される。

○ 自宅や学校の近く（自然海岸、港、河川等）で発生

- ・ 友人と台風通過後の海の様子を見るために港へ行き、高波にのまれて海に転落する。
- ・ 友人と防波堤から飛び込んで遊んでいた際、海水を誤飲して溺れる。
- ・ 友人と防波堤で魚釣り中、移動しようとした際に不注意により誤って海に転落する。